

6月の天候

2007年（平成19年）6月の特徴：

○北日本、東日本、西日本で気温が高かった。

北日本から西日本にかけては、寒気の影響が小さく、気温が高かった。特に、暖かい移動性高気圧に覆われた北日本ではかなり高くなり、1946年以降、6月としては第2位の高い記録となった。

○東日本太平洋側、北日本、西日本で降水量が少なかった。

北日本から西日本にかけては、前半は梅雨前線が南海上に離れて停滞し、後半は低気圧が日本海を東南東進したため、本州の日本海側を除いて、降水量が少なくなった。特に、九州北部地方と四国地方ではかなり少なく、四国地方では1946年以降で6月としては第2位の少ない記録となった。

○東日本太平洋側と北日本で日照時間が多かった。

東日本太平洋側や北日本では、移動性高気圧に覆われることが多く、日照時間が多かった。特に、東北地方や関東甲信地方では、梅雨前線の影響も小さく、かなり多かった。

1 概況

中旬までは、偏西風が日本付近で南に蛇行し、南海上の太平洋高気圧も平年より弱かった。このため、梅雨前線は南西諸島から日本のはるか南海上に停滞することが多く、北・東日本では、上空の寒気の影響で雷雨となった日があったものの、晴れの日が多かった。西日本では、天気は周期的に変わったものの、低気圧や前線の影響は小さく、降水量が少なかった。下旬になると、南海上の太平洋高気圧が強まり、梅雨前線が日本海や九州南部付近に位置する日が多くなった。このため、本州の日本海側ではまとまった雨となり、鹿児島県では大雨となったが、日本の上空は西北西の流れが卓越したため、九州北部や東・西日本太平洋側では降水量が少ない状態が続いた。西日本以北の梅雨入りは、九州南部を除き、平年より6～11日遅かった。

2 気温、降水量、日照時間等の気候統計値

(1) 平均気温

月平均気温は、東日本と西日本で高く、北日本ではかなり高かった。北海道では平年を2℃以上上回ったところが多く、倶知安、江差、函館、浦河（以上、北海道）、盛岡（岩手県）では、6月の月平均気温の最高値を更新した。一方、南西諸島では平年並だった。なお、父島（東京都）ではかなり低く6月の月平均気温の最低値を更新した。

(2) 降水量

月降水量は、北日本と東日本太平洋側、および西日本日本海側で少なく、西日本太平洋側で

はかなり少なかった。北海道、中国地方、四国、九州北部では平年の40%未満のところがあり、中でも倶知安、室蘭（以上、北海道）では平年の19%、また福岡、飯塚（福岡県）ではそれぞれ平年の15%、12%となった。留萌（北海道）、飯塚（福岡県）では6月の月降水量の最小値を更新した。一方、東日本日本海側と南西諸島では多かった。

(3) 日照時間

月間日照時間は、北日本太平洋側で多く、北日本日本海側と東日本太平洋側ではかなり多かった。東北地方や関東甲信、東海地方の一部では平年の140%以上となり、深浦（青森県）、館山（千葉県）、大島（東京都）では6月の月間日照時間の最大値を更新した。一方、東日本日本海側、西日本太平洋側、南西諸島では平年並、西日本日本海側では少なかった。なお、父島（東京都）ではかなり少なく6月の月間日照時間の最小値を更新した。

地域平均平年差（比）と階級（2007年6月）

	気温 平年差 ℃（階級）	降水量 平年比 %（階級）	日照時間 平年比 %（階級）		気温 平年差 ℃（階級）	降水量 平年比 %（階級）	日照時間 平年比 %（階級）
北日本	2.0 (+)*	80 (-)	121 (+)*	北海道	2.2 (+)*	59 (-)	112 (0)
		日 79 (-)	日 123 (+)*			日 54 (-)	日 121 (+)
		太 81 (-)	太 120 (+)			才 73 (-)	才 99 (0)
東日本	0.8 (+)	84 (-)	128 (+)*	東北	1.6 (+)	107 (0)	133 (+)*
		日 139 (+)	日 105 (0)			日 115 (+)	日 129 (+)*
		太 70 (-)	太 135 (+)*			太 102 (0)	太 136 (+)*
西日本	0.7 (+)	62 (-)*	96 (0)	関東甲信	1.0 (+)	64 (-)	138 (+)*
		日 62 (-)	日 86 (-)	北陸	0.8 (+)	139 (+)	105 (0)
		太 62 (-)*	太 104 (0)	東海	0.6 (+)	78 (-)	131 (+)*
南西諸島	0.1 (0)	134 (+)	92 (0)	近畿	0.5 (+)	84 (-)	110 (+)
				日 124 (+)	日 94 (0)		
				太 68 (-)	太 116 (+)		
				中国	0.8 (+)	77 (0)	90 (0)
				陰 104 (0)	陰 87 (-)		
				陽 45 (-)*	陽 94 (0)		
				四国	0.7 (+)*	39 (-)*	110 (0)
				九州北部	0.9 (+)*	36 (-)*	84 (-)
				九州南部	0.5 (+)	88 (0)	94 (0)
				本	0.7 (+)	本 88 (-)	本 94 (0)
				奄	-0.2 (0)	奄 88 (0)	奄 95 (0)
				沖繩	0.3 (0)	153 (+)	92 (0)

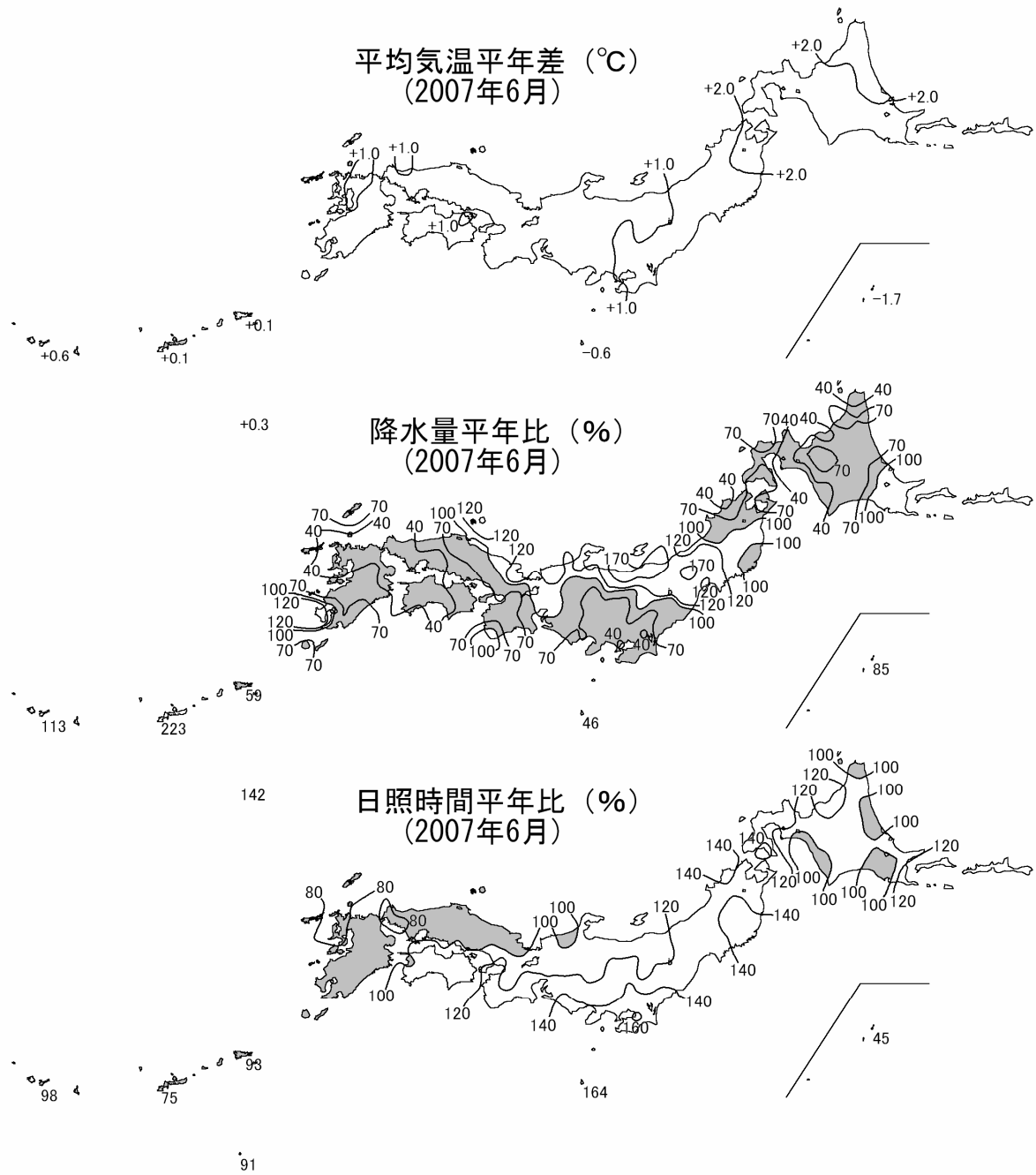
階級表示 (-):低い(少ない) (0):平年並 (+):高い(多い)
 (*):はかなり低い(少ない)、かなり高い(多い)を表す

地域表示 日:日本海側 陰:山陰 本:本土(九州南部)
 才:オホーツク海側 陽:山陽 奄:奄美
 太:太平洋側

(注)・基礎となるデータは全国の気象台・測候所等での観測値で、観測所数は153地点である。

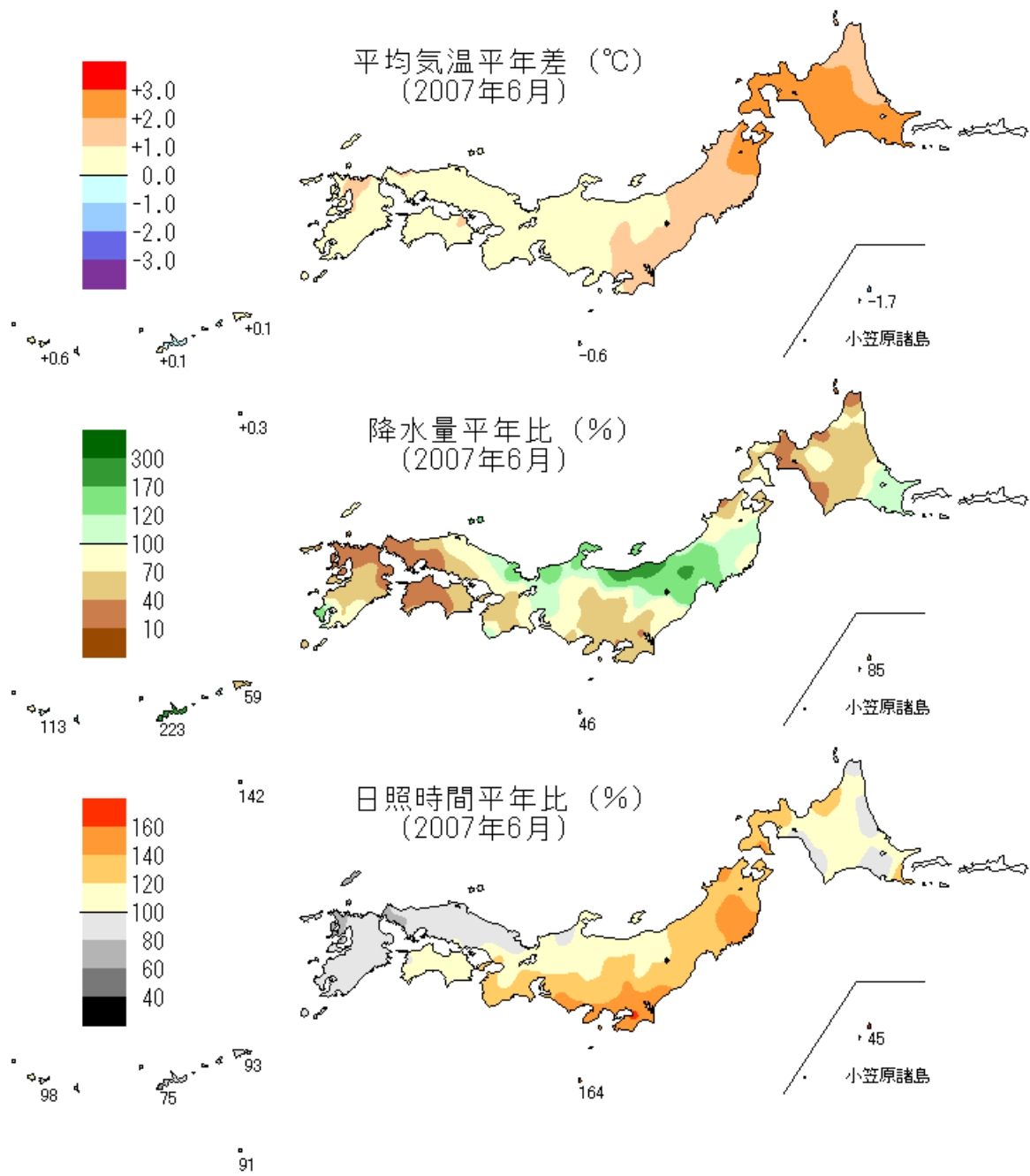
・「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の階級は、1971~2000年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めている。また、値が1971~2000年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表現する。

平年差（比）図（2007年6月）（等値線図）



注) 陰影の部分は、平年値より低い（少ない）地域を示す。

平年差（比）図（2007年6月）



3 旬別の天候経過

上 旬：移動性高気圧が北日本をゆっくりと通過した後、東の海上で勢力を強め停滞した。このため、北海道では晴れの日が続いた。6日から10日にかけては、上空に寒気を伴った低気圧が日本海から東日本にむけてゆっくりと南東進し、各地で雷雨や短時間の強雨となった。1日に九州南部が梅雨入りしたものの、その後、梅雨前線は南西諸島付近に停滞することが多かった。

旬平均気温は、北日本で高く、東日本で低く、西日本と南西諸島は平年並だった。

旬降水量は、北日本と西日本で少なく、東日本日本海側で多く、東日本太平洋側と南西諸島は平年並だった。

旬間日照時間は、北日本日本海側と東日本太平洋側で多く、西日本日本海側と南西諸島で少なく、そのほかは平年並だった。

中 旬：11～13日にかけては下層に暖かい空気を伴った高気圧が北日本を通過し、北海道では晴れて顕著な高温となった。13～14日にかけては前線を伴った低気圧が本州南岸を通過し、九州北部地方から関東甲信地方は順次梅雨入りとなった。その後は、北・東日本では日本海に中心を持つ高気圧に覆われて晴れの日が続いたが、梅雨前線が停滞した南西諸島では大雨となり、上空の寒気の影響を受けた西日本でもにわか雨の降りやすい日が続いた。

旬平均気温は、北日本でかなり高く、東日本で高く、西日本で平年並、南西諸島では低かった。

旬降水量は、北日本太平洋側と東・西日本で少なく、北日本日本海側は平年並、南西諸島ではかなり多かった。

旬間日照時間は、北・東日本でかなり多く、西日本と南西諸島で少なかった。

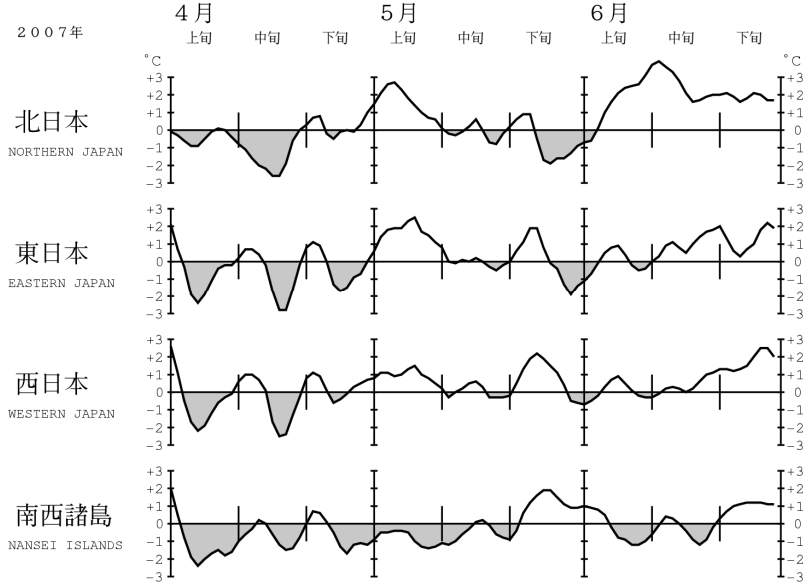
下 旬：21日に日本海で梅雨前線が顕在化し、北陸地方と東北地方は梅雨入りする一方、沖縄地方は梅雨明けとなった。梅雨前線は23日にかけて本州南岸まで南下し、本州の日本海側ではまとまった雨となったほか、鹿児島県では大雨となった。24日に梅雨前線を低気圧が東進し、本州付近は曇りや雨となった。25～27日にかけては、梅雨前線が停滞した鹿児島県や上空の寒気の影響を受けた山形県でも大雨となったが、そのほかの地方は概ね晴れの天気となった。28日には、再び前線を伴った低気圧が東北地方を通過する一方、奄美地方で梅雨明けとなった。

旬平均気温は、全国で高く、西日本と南西諸島ではかなり高かった。

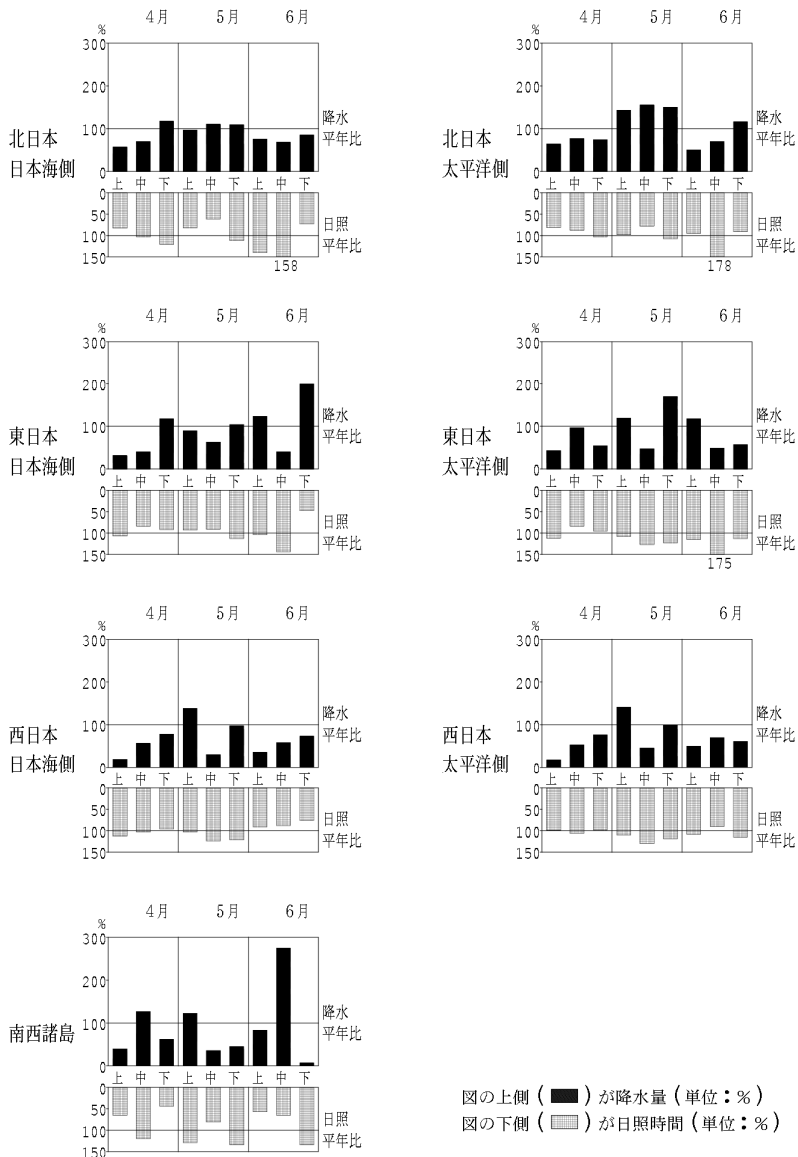
旬降水量は、東・西日本太平洋側で少なく、南西諸島はかなり少なかった。一方、東日本日本海側ではかなり多く、西日本日本海側と北日本では平年並だった。

旬間日照時間は、東日本日本海側でかなり少なく、北日本日本海側で少なかった。一方、南西諸島ではかなり多く、西日本太平洋側も多かった。北・東日本太平洋側と西日本日本海側では平年並だった。

地域平均気温平年差の経過（5日移動平均）

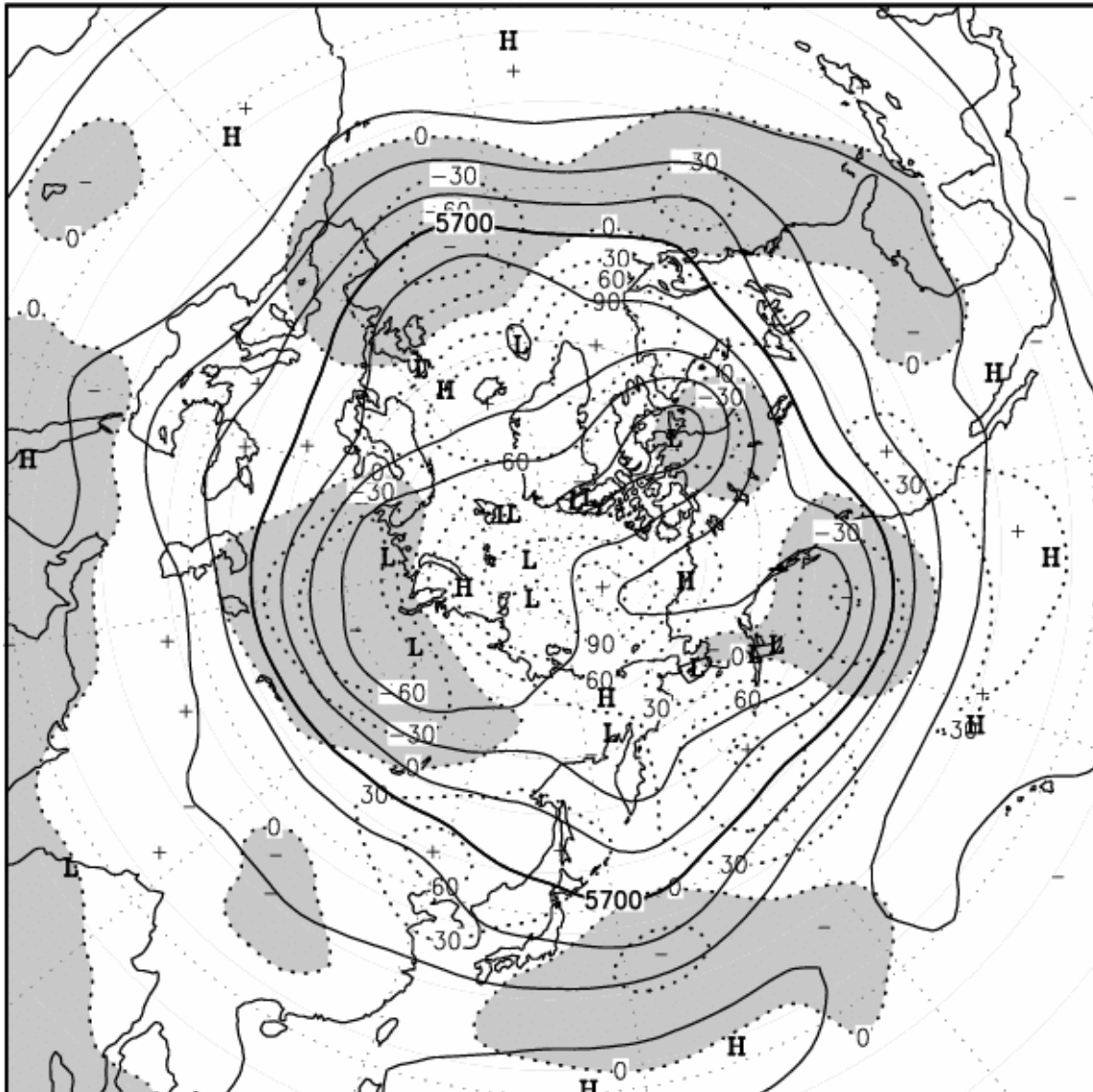


旬降水量および旬間日照時間の地域平均平年比の時系列



4 大気の流れの特徴

500hPa 天気図：北極海は正偏差で、分裂した極渦が停滞した中央シベリアでは負偏差となった。その東側の40~60°N帯では、中国北部からオホーツク海、アリューシャンにかけて正偏差が広がった。一方、南海上の亜熱帯高気圧は平年より弱く、偏西風（亜熱帯ジェット）が平年より南に位置したため、日本の南～南東海上は帯状に負偏差が広がった。このため、日本付近は東谷の流れとなり、上空は西北西の流れが卓越した。また、梅雨前線は南海上に離れて位置することが多く、各地の梅雨入りは遅れた。



2007年6月の500hPa高度・偏差（等値線間隔 実況（実線）60m、偏差（破線）30m）
陰影域は負偏差

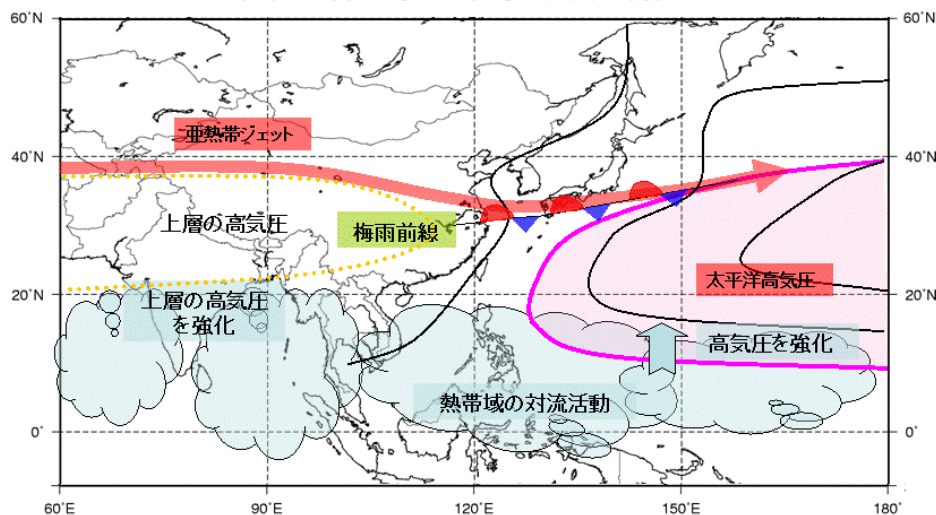
全国的に梅雨入りが遅れ、少雨となった要因について(速報)

春以降、西日本中心に降水量の少ない状態が続いていたが、6月に入っても、全国的に梅雨入りが遅れ、6月中旬まで全国的に降水量が少ない状態が続いた。その要因は次のとおりである。

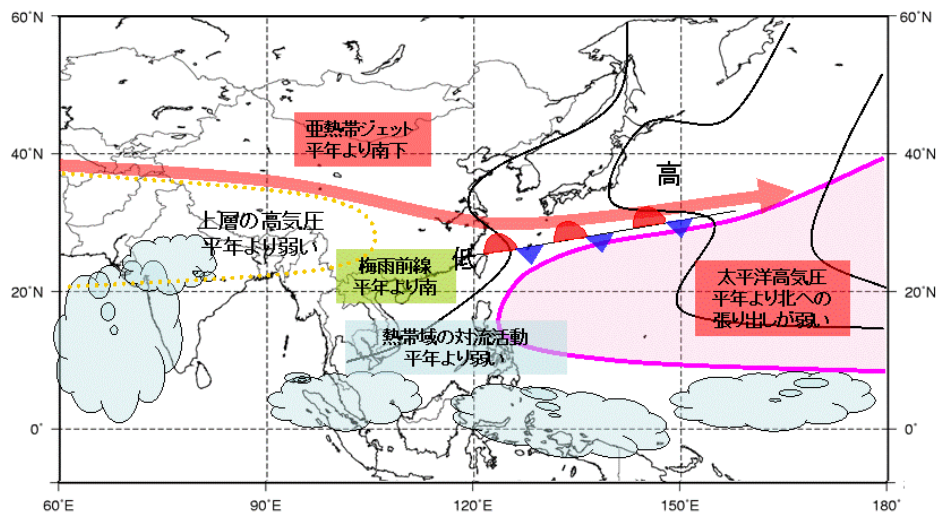
■要因

- 梅雨前線が平年に比べて南の日本のはるか南海上に位置した。このため、本州付近での梅雨入りが遅れ、降水量が少なくなった。
- 梅雨前線が平年に比べて南に位置した理由として、①アジアモンスーンの対流活動によって強められる上層の高気圧が中国大陸東岸で弱く、偏西風（亜熱帯ジェット）が日本周辺で平年より南に位置していた、②日本の南海上で太平洋高気圧の北への張り出しが弱かった、ことがあげられる。
- 熱帯の対流活動は、ベンガル湾からフィリピン東海上にかけて不活発で、大陸東岸の上層の高気圧や太平洋高気圧の北への張り出しが弱かった一因となっているとみられる。
- ラニーニャ現象時には、フィリピン周辺の対流活動が活発になりやすいが、この状況とは異なっており、現在、発生しているラニーニャ現象の影響は明瞭ではない。

平年の6月上旬から中旬の大気の流れ



2007年6月上旬から中旬の大気の流れ



5 全国気候表 2007年6月

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)			(h)	(%)	
札幌	18.8	(+2.5)	+*	38.0	(74)	○	5	223.4	(119)	+
稚内	14.3	(+1.9)	+*	16.0	(28)	-*	6	161.9	(96)	○
北見枝幸	13.6	(+1.8)	+	51.0	(72)	○	7	149.6	(101)	○
旭川	18.6	(+2.1)	+*	44.5	(70)	-	7	223.3	(119)	+
留萌	16.8	(+2.0)	+*	15.5	(28)	-*	4	224.4	(122)	+
羽幌	16.8	(+1.9)	+*	51.5	(78)	-	6	230.5	(120)	+
岩見沢	18.1	(+2.3)	+*	48.5	(82)	-	6	219.1	(120)	+
倶知安	17.3	(+2.3)	+*	10.5	(19)	-*	5	228.0	(133)	+*
小樽	17.5	(+2.0)	+*	12.0	(24)	-*	5	213.2	(116)	+
寿都	17.0	(+2.5)	+*	38.5	(73)	○	7	229.2	(128)	+
網走	14.8	(+2.0)	+	60.0	(102)	○	11	174.9	(101)	○
紋別	14.1	(+1.8)	+	47.5	(69)	○	12	152.6	(98)	○
雄武	13.4	(+1.8)	+	32.5	(49)	-	8	144.9	(97)	○
釧路	13.9	(+2.5)	+*	107.5	(101)	○	8	121.0	(92)	○
根室	12.8	(+2.3)	+*	101.5	(109)	+	6	170.6	(126)	+
帯広	17.1	(+2.6)	+*	36.5	(42)	-	8	164.2	(113)	+
広尾	14.3	(+2.2)	+*	72.0	(44)	-	7	135.4	(107)	○
室蘭	16.3	(+2.5)	+*	23.0	(19)	-*	6	169.3	(109)	○
苫小牧	15.5	(+2.1)	+*	28.0	(25)	-*	5	100.8	(82)	-
浦河	15.6	(+2.6)	+*	36.5	(36)	-*	7	137.1	(93)	○
函館	18.2	(+2.8)	+*	78.0	(95)	○	7	241.3	(143)	+*
江差	17.8	(+2.0)	+*	51.5	(68)	-	6	222.4	(135)	+*
青森	19.1	(+2.1)	+*	60.0	(73)	○	7	230.3	(127)	+*
深浦	18.9	(+1.7)	+*	42.0	(38)	-*	6	257.6	(143)	+*
むつ	17.8	(+2.2)	+*	64.0	(59)	-	8	218.0	(134)	+*
八戸	18.3	(+2.2)	+*	113.5	(114)	+	8	209.9	(124)	+*
秋田	20.8	(+2.0)	+*	111.5	(87)	○	8	234.6	(132)	+*
盛岡	20.2	(+2.0)	+*	124.5	(108)	○	8	234.9	(155)	+*
大船渡	18.8	(+1.5)	+	173.0	(101)	○	6	214.4	(145)	+*
宮古	17.8	(+1.8)	+	88.0	(75)	○	7	218.3	(155)	+*
仙台	19.8	(+1.5)	+	159.0	(115)	+	10	160.4	(125)	+
石巻	19.0	(+1.3)	+	145.0	(130)	+	10	177.4	(122)	+
山形	20.8	(+1.3)	+	182.0	(177)	+	13	191.1	(124)	+
新庄	20.2	(+1.5)	+*	222.5	(170)	+	9	191.7	(126)	+*
酒田	21.0	(+1.7)	+*	139.0	(109)	○	8	235.3	(134)	+*
福島	21.6	(+1.7)	+	183.0	(155)	+	12	162.0	(125)	+
若松	20.6	(+0.8)	+	171.5	(148)	+	13	185.0	(117)	+
白河	19.8	(+1.4)	+	122.0	(73)	-	15	162.0	(133)	+*
小名浜	19.4	(+1.1)	+	127.5	(85)	○	10	193.6	(140)	+*
水戸	20.9	(+1.3)	+	135.5	(91)	○	8	184.3	(151)	+*
館野(つくば)	21.4	(+1.4)	+	48.0	(35)	-*	8	173.2	(152)	+*
宇都宮	21.9	(+1.6)	+	115.0	(59)	-	11	142.4	(127)	+
日光	13.8	(+0.2)	○	274.0	(117)	○	13	116.2	(113)	+

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			日照時間(平年比) 階級			
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)		(h)	(%)		
前橋	22.7	(+1.5)	+	98.0	(65)	-	8	165.3	(139)	+*
熊谷	23.0	(+1.6)	+	118.5	(76)	○	7	171.7	(146)	+*
秩父	21.2	(+1.0)	+	59.0	(45)	-*	10	141.5	(127)	+
東京	23.2	(+1.4)	+	80.0	(49)	-	10	187.2	(156)	+*
大島	21.4	(+0.8)	+	154.5	(45)	-*	9	195.5	(157)	+*
三宅島	21.6	(0.0)	○	147.0	(43)	-*	8	191.9	(148)	+*
八丈島	21.5	(-0.6)	-	179.5	(46)	-*	9	163.3	(164)	+*
父島	24.1	(-1.7)	-*	101.0	(85)	○	9	93.0	(45)	-*
千葉	22.6	(+1.5)	+	66.0	(47)	-*	9	191.0	(162)	+*
銚子	20.8	(+1.4)	+	102.0	(68)	○	7	205.1	(154)	+*
館山	21.8	(+0.7)	+	91.5	(44)	-*	7	209.8	(157)	+*
勝浦	21.4	(+1.1)	+*	99.0	(48)	-*	10	205.8	(155)	+*
横浜	22.4	(+1.2)	+	70.0	(36)	-*	11	195.8	(154)	+*
長野	20.6	(+0.7)	+	141.0	(123)	+	11	189.8	(120)	+*
松本	20.1	(+0.5)	+	84.0	(62)	-	10	174.9	(108)	+
諏訪	19.2	(+0.4)	+	113.0	(63)	-	9	162.2	(104)	+
軽井沢	16.3	(+0.9)	+	111.5	(67)	-	11	164.3	(132)	+*
飯田	20.6	(+0.5)	+	150.0	(71)	-	11	181.0	(123)	+*
甲府	22.4	(+0.8)	+	72.5	(55)	-*	7	193.1	(136)	+*
河口湖	17.7	(+0.5)	+	95.0	(56)	-	7	152.3	(130)	+*
静岡	22.3	(+0.4)	+	206.5	(73)	-	9	178.9	(140)	+*
浜松	22.4	(+0.6)	+	182.5	(76)	○	8	209.5	(145)	+*
御前崎	21.9	(+0.7)	+	158.0	(59)	-	9	211.2	(142)	+*
三島	22.1	(+0.4)	+	114.5	(52)	-	12	175.2	(143)	+*
石廊崎	21.4	(+0.5)	+	101.0	(41)	-*	8	206.8	(145)	+*
網代	21.7	(+0.7)	+	160.5	(66)	-	9	185.7	(147)	+*
名古屋	23.1	(+0.8)	+	210.0	(104)	○	10	179.7	(124)	+*
伊良湖	22.3	(+0.6)	+	184.0	(94)	○	9	196.0	(124)	+
岐阜	23.0	(+0.5)	+	257.0	(101)	○	12	174.2	(111)	+
高山	19.6	(+0.5)	○	158.5	(82)	○	8	145.4	(104)	○
津	22.7	(+0.7)	+	199.0	(93)	○	9	190.0	(132)	+*
上野	21.9	(+0.9)	+	175.0	(82)	○	9	161.7	(128)	+
尾鷲	21.8	(+0.3)	+	229.5	(54)	-	13	148.5	(121)	+
四日市	21.6	(+0.3)	+	289.0	(108)	○	10	181.8	(123)	+
新潟	21.3	(+0.9)	+	229.0	(178)	+	10	197.0	(117)	+
相川	20.2	(+0.9)	+	162.0	(122)	+	9	185.9	(110)	+
高田	20.9	(+0.4)	+	273.5	(196)	+*	17	149.8	(100)	○
富山	21.4	(+0.8)	+	196.0	(107)	○	9	149.4	(101)	○
伏木	20.9	(+0.6)	+	231.5	(140)	+	10	159.1	(106)	○
金沢	21.5	(+0.6)	+	228.0	(118)	+	11	147.5	(93)	○
輪島	20.3	(+0.9)	+	211.0	(135)	+	11	174.2	(111)	+

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			降水日数			日照時間(平年比) 階級		
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)		≥1mm	(h)	(%)			
福井	22.1	(+0.7)	+	242.0	(138)	+	8	141.7	(101)	○		
	敦賀	22.4	(+1.0)	+	205.5	(114)	○	11	138.5	(103)	○	
彦根	21.8	(+0.6)	+	234.0	(114)	+	12	165.9	(110)	+		
京都	23.1	(+0.4)	○	159.0	(69)	-	10	130.6	(100)	○		
	舞鶴	21.8	(+0.7)	+	252.0	(141)	+	12	113.4	(86)	○	
大阪	23.6	(+0.4)	+	119.5	(59)	-	9	175.6	(117)	+		
神戸	23.3	(+0.3)	○	165.5	(87)	○	10	185.3	(126)	+		
	豊岡	22.1	(+0.8)	+	179.0	(117)	+	8	120.4	(85)	-	
姫路	22.5	(+0.7)	+	130.5	(74)	-	8	156.0	(103)	○		
洲本	21.7	(+0.4)	○	80.5	(39)	-*	6	195.9	(123)	+		
奈良	22.1	(+0.4)	+	112.5	(54)	-	7	162.3	(114)	+		
和歌山	23.2	(+0.4)	○	119.5	(59)	-	7	195.3	(121)	+		
	潮岬	22.0	(+0.1)	○	379.5	(106)	○	13	180.2	(127)	+	
岡山	23.7	(+0.8)	+	106.0	(57)	-	6	148.8	(94)	○		
	津山	21.5	(+0.6)	+	170.0	(81)	-	13	129.1	(85)	-	
広島	23.4	(+0.6)	+	69.5	(27)	-*	10	146.3	(92)	○		
	呉	22.8	(+0.9)	+*	49.5	(20)	-*	6	154.0	(99)	○	
福山	22.9	(+0.9)	+	76.5	(40)	-*	6	163.3	(98)	○		
松江	21.9	(+0.8)	+	188.0	(95)	○	11	136.4	(85)	○		
	西郷	20.8	(+1.0)	+	300.0	(168)	+	7	164.3	(96)	○	
浜田	21.7	(+0.8)	+	131.0	(64)	-	10	129.4	(81)	-		
鳥取	22.2	(+0.7)	+	157.0	(102)	○	9	135.8	(87)	-		
	米子	22.2	(+1.0)	+	154.0	(85)	○	10	138.3	(84)	-	
境	22.0	(+0.8)	+	197.5	(107)	○	11	149.4	(89)	-		
徳島	23.0	(+0.6)	+	90.5	(44)	-*	10	174.2	(115)	+		
高松	23.7	(+1.2)	+*	75.0	(47)	-*	7	187.7	(114)	+		
	多度津	23.0	(+0.8)	+*	89.0	(54)	-	7	187.9	(111)	+	
松山	23.3	(+1.0)	+*	68.5	(28)	-*	11	166.8	(109)	○		
	宇和島	23.1	(+0.5)	+	83.0	(29)	-*	10	147.1	(98)	○	
高知	23.4	(+0.7)	+*	84.5	(23)	-*	9	152.6	(110)	+		
	宿毛	23.0	(+0.8)	+*	96.0	(30)	-*	10	153.0	(112)	○	
清水	23.4	(+0.7)	+	191.0	(57)	-	10	155.4	(104)	○		
室戸岬	21.5	(+0.3)	○	132.5	(41)	-*	11	166.4	(118)	+		
山口	22.8	(+0.8)	+	77.5	(25)	-*	10	115.9	(77)	-		
	下関	22.6	(+0.8)	+	62.0	(21)	-*	9	120.3	(77)	-	
萩	22.3	(+1.1)	+	54.0	(23)	-*	9	125.1	(84)	-		
福岡	23.8	(+1.2)	+	40.5	(15)	-*	10	132.7	(90)	○		
	飯塚	23.1	(+1.0)	+	37.5	(12)	-*	7	126.4	(88)	○	

地名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			降水日数			日照時間(平年比) 階級		
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)		≥1mm	(h)	(%)			
大分	23.1	(+1.0)	+*	72.5	(25)	-*	11	130.8	(92)	○		
日田	23.3	(+0.8)	+	177.0	(47)	-*	13	120.9	(91)	○		
長崎	23.4	(+0.9)	+	101.0	(28)	-*	12	84.8	(62)	-*		
厳原	21.7	(+0.9)	+	241.5	(75)	-	12	96.3	(67)	-		
平戸	21.6	(+0.8)	+	102.0	(29)	-*	11	110.2	(82)	-		
佐世保	23.3	(+1.0)	+*	135.5	(39)	-*	12	91.2	(64)	-*		
福江	22.6	(+1.0)	+*	151.0	(41)	-*	11	110.7	(85)	-		
佐賀	24.0	(+1.1)	+*	123.0	(34)	-*	8	127.4	(91)	○		
熊本	24.3	(+1.1)	+*	184.0	(42)	-*	14	131.0	(96)	○		
阿蘇山	16.6	(+0.1)	○	397.5	(59)	-	16	97.2	(89)	○		
人吉	22.8	(+0.8)	+	269.0	(52)	-	14	122.9	(95)	○		
牛深	23.6	(+0.9)	+	154.5	(40)	-*	12	128.1	(97)	○		
宮崎	23.4	(+0.4)	+	352.0	(84)	○	19	124.0	(91)	-		
延岡	22.7	(+0.6)	+	254.5	(68)	-	12	122.6	(87)	-		
都城	23.0	(+0.6)	+	301.0	(66)	-	18	107.0	(88)	-		
油津	23.7	(+0.6)	+	422.5	(94)	○	17	127.0	(99)	○		
鹿児島	24.5	(+0.9)	+	482.5	(109)	○	18	116.8	(95)	○		
阿久根	23.2	(+0.9)	+	247.5	(61)	-	15	129.1	(94)	○		
枕崎	23.8	(+0.8)	+	615.0	(166)	+*	14	121.1	(97)	○		
屋久島	24.2	(+0.7)	+	482.5	(69)	-	20	115.4	(98)	○		
種子島	24.2	(+0.4)	+	305.5	(73)	-	19	134.1	(97)	○		
名瀬	26.1	(+0.1)	○	237.0	(59)	-	14	124.2	(93)	○		
沖永良部	25.3	(-0.5)	-	307.0	(116)	○	14	171.2	(96)	○		
那覇	26.7	(+0.1)	○	472.0	(223)	+*	15	137.1	(75)	-*		
名護	26.3	(-0.3)	○	520.5	(224)	+*	16	146.6	(91)	○		
久米島	26.6	(-0.1)	○	518.0	(207)	+*	13	155.7	(89)	-		
宮古島	27.4	(+0.3)	○	261.0	(148)	+	14	183.7	(92)	○		
石垣島	28.5	(+0.6)	+	209.5	(113)	○	11	210.0	(98)	○		
西表島	27.9	(+0.6)	+	155.0	(88)	○	14	202.6	(109)	○		
与那国島	27.9	(+0.5)	+	125.5	(73)	-	12	196.6	(104)	○		
南大東島	26.8	(+0.3)	+	273.5	(142)	○	10	195.5	(91)	-		

(注) 1. 平年値は1971~2000年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+:高い(多い) ○:平年並 -:低い(少ない)

各階級の区分値は、1971~2000年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めた。

また、値が1971~2000年の観測値の上位または下位10%に相当する場合には階級の「+」に*を付加した。この場合には

かなり高い(多い) かなり低い(少ない)

と表現できる。

3. 値の横に) や] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等が含まれていることを示す。) 付きの値(準完全値)は通常のものと同様に扱うことができるが] 付きの値(資料不足値)については、値の下に記載した統計日数(統計に用いた、品質が十分な日別値の数)を参考にして、品質を確かめてから使用されたい。

なお、日別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「×」とした。

6 順位更新表 2007年6月

※順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「=」で表す。

月平均気温高い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温 ℃	平年差 ℃	これまでの最高 ℃ (西暦年)	開始年	平年値 ℃
1	札幌	18.8 =	+2.5	18.8 (1991)	1877	16.3
	浦河	15.6	+2.6	15.2 (1991)	1927	13.0
	江差	17.8	+2.0	17.7 (1991)	1941	15.8
	函館	18.2	+2.8	17.9 (1991)	1873	15.4
	倶知安	17.3	+2.3	17.1 (2005)	1944	15.0
	深浦	18.9 =	+1.7	18.9 (1946)	1940	17.2
	盛岡	20.2	+2.0	20.1 (1991)	1924	18.2
2	羽幌	16.8	+1.9	17.2 (1984)	1921	14.9
	留萌	16.8	+2.0	16.9 (1984)	1943	14.8
	旭川	18.6 =	+2.1	18.8 (1984)	1889	16.5
	岩見沢	18.1	+2.3	18.3 (1991)	1947	15.8
	釧路	13.9	+2.5	14.1 (1991)	1910	11.4
	寿都	17.0	+2.5	17.2 (1991)	1888	14.5
	室蘭	16.3	+2.5	16.4 (1946)	1923	13.8
むつ	17.8	+2.2	18.2 (1991)	1935	15.6	
3	小樽	17.5	+2.0	17.7 (1991)	1943	15.5
	帯広	17.1 =	+2.6	17.4 (1978)	1892	14.5
	苫小牧	15.5	+2.1	15.6 (1991)	1942	13.4
	青森	19.1	+2.1	19.8 (1991)	1886	17.0
	秋田	20.8	+2.0	21.2 (1916)	1886	18.8
	酒田	21.0 =	+1.7	21.6 (2005)	1937	19.3
	大島	21.4	+0.8	22.4 (2004)	1939	20.6

月平均気温低い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温 ℃	平年差 ℃	これまでの最低 ℃ (西暦年)	開始年	平年値 ℃
1	父島	24.1	-1.7	24.7 (1993)	1969	25.8

月降水量多い方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
3	高田	273.5	196	298.0 (1981)	1923	139.8
	久米島	518.0 =	207	640.5 (1969)	1959	249.7
	名護	520.5	224	638.5 (2005)	1974	232.8

月降水量少ない方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最小 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	留萌	15.5	28	16.6 (1954)	1943	55.0
	小樽	12.0	24	12.0 (1991)	1943	49.2
	飯塚	37.5	12	41.5 (2005)	1936	315.2
2	倶知安	10.5	19	7.5 (1985)	1944	54.1
	館野	48.0	35	42.0 (1996)	1921	137.7
	福岡	40.5	15	15.0 (2005)	1890	272.1
	高知	84.5	23	74.0 (2005)	1886	373.2
	宿毛	96.0	30	73.0 (1948)	1943	321.2
	室戸岬	132.5	41	120.0 (1936)	1921	326.1
3	苫小牧	28.0	25	17.5 (1985)	1942	111.2
	石廊崎	101.0	41	79.8 (1958)	1939	243.9
	三宅島	147.0	43	79.0 (1996)	1942	342.3
	呉	49.5	20	36.5 (2005)	1894	248.9
	山口	77.5	25	54.5 (2005)	1966	308.0
	大分	72.5	25	42.0 (2005)	1887	294.2

月間日照時間多い方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h (西暦年)	開始年	平年値 h
1	深浦	257.6	143	237.2 (1986)	1940	179.6
	館山	209.8	157	205.3 (1979)	1968	134.0
	大島	195.5	157	181.7 (1940)	1939	124.4
2	倶知安	228.0	133	236.2 (1987)	1944	171.6
	勝浦	205.8	155	239.1 (1922)	1913	132.9
	三宅島	191.9	148	197.1 (1979)	1942	129.9
	千葉	191.0	162	195.8 (1987)	1966	117.6
3	江差	222.4	135	257.5 (1982)	1941	164.7
	函館	241.3	143	271.7 (1900)	1890	168.4
	大船渡	214.4	145	235.9 (1967)	1964	148.2
	盛岡	234.9	155	246.3 (1925)	1924	151.7

月間日照時間少ない方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最小 h (西暦年)	開始年	平年値 h
1	父島	93.0	45	109.6 (1987)	1971	205.9

(注) 値の横に] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ（日別値）に欠測等、統計に用いなかった値が含まれている（資料不足値）。順位は更新順位以上になることは確実であるが、統計値の使用に際しては気候表に記載した統計日数を参照されたい。
平年値とは1971～2000年の30年間の値を平均したものである。